



やましま てつ お  
山島 哲夫

職 名 学部長, 教授

担当科目 シティライフ学入門, 都市づくり入門, 住宅論, 都市政策論, 都市景観デザイン論, 都市・不動産法規, ゼミナールI, II 卒業研究

研究テーマ 住宅・都市政策, まちづくり, 都市整備, 居住環境整備, シティライフ学

研究業績

|     |  |
|-----|--|
| 著 書 | 1982年6月 『新時代の都市政策第3巻 都市整備』(分担執筆, ぎょうせい)                    |
|     | 1988年7月 『宅地造成設計施工の手引き』(共著, 大成出版社)                          |
|     | 1989年11月 『脱大都市居住のすすめ』(共著, ケイブン出版)                          |
|     | 1991年4月 『建設技術行政第8巻 住宅・建築』(分担執筆, 大成出版社)                     |
|     | 1991年5月 『建設技術行政第7巻 市街地の面的整備』(分担執筆, 大成出版社)                  |
|     | 2004年12月 『景観法を活かす—どこでもできる景観まちづくり—』(共著, 学芸出版社)              |
|     | 2005年7月 『まちづくりのための建築基準法集団規定の運用と解釈』(編著, 学芸出版社)              |
| 論 文 | 1998年10月 『東京圏の給与住宅の特性』都市住宅学23号                             |
|     | 1998年11月 『特定優良賃貸住宅家賃の特性と市場家賃の構造』日本建築学会計画系論文報告集第513号        |
|     | 1999年5月 『民営借家の規模別定住率特性』日本建築学会計画系論文報告集第519号                 |
|     | 1999年10月 『初動期の街づくりにおける街づくり専門家の役割について』第34回日本都市計画学会研究論文集     |
|     | 2000年3月 『ニュータウンとコミュニティ—高齢社会におけるまちづくり—』都市開発研究No.4           |
|     | 2001年9月 『活動に対する支援からみた地域の住まいづくり・コミュニティづくり』日本建築学会建築経済部門研究協議会 |
|     | 2008年10月 『日本住宅公団から都市再生機構へ—公団の組織変更とその背景』都市経済研究年報第8号         |
|     | 2009年1月 『街なか居住を考える—都心居住と街なか居住—』宇都宮まちづくり論集(V)               |
|     | 2009年10月 『まちづくりと観光』都市経済研究年報第9号                             |
|     | 2010年3月 『東京海上ビルと美観論争について』宇都宮共和大学論叢第11号                     |
|     | 2011年5月 『地方都市におけるまちなか居住者の特性について』日本都市計画学会都市計画報告集No.10       |
|     | 2012年3月 『宇都宮市の郊外戸建て住宅居住者の状況及び意識について』宇都宮共和大学論叢第13号          |
|     | 2014年3月 『日本における都市再開発の考え方について』宇都宮共和大学論叢第15号                 |
|     | 2014年10月 『瀬戸内海に浮かぶアートの島 直島—アートによる地域づくりについて』都市経済研究年報第14号    |
|     | 2015年10月 『まちなかの活性化—フラノマルシェの試み—』都市経済研究年報第15号                |
|     | 2017年3月 『宇都宮市中心市街地の駐車場化の実態に関する研究』宇都宮共和大学シティライフ学論叢18号       |
|     | 2018年3月 『コンパクトシティとまちなか居住』市政うつのみや第14号                       |

社会的活動

現在、栃木県(環境影響評価技術審査会会長、環境審議会委員、マロニエ建築賞審査委員会委員)、宇都宮市(景観審議会会長、建築審査会会長、まちづくり交付金評価委員会委員長、LRTデザイン部会委員)、那須塩原市(都市計画審議会会長、景観審議会会長、企業立地審議会会長、那須地域定住自立圏共生ビジョン懇談会座長)、全国建築審査会会長会議監事などを務める。  
教職歴としては、日本女子大学住居学科、東京理科大学理工学部大学院、放送大学、工学院大学都市デザイン学科、文化女子大学住環境学科等で兼任講師を務めた。

略 歴

|          |   |
|----------|---|
| 1971年6月  | 東京大学工学部都市工学科卒業, 1973年3月 東京大学大学院修士課程修了   |
| 1999年5月  | 工学博士(東京大学)  |
| 1973年4月  | 建設省入省, 住宅局住宅建設課, 建築指導課, 都市局都市再開発課課長補佐, 住宅局住宅生産課課長補佐, 愛媛県土木部建築住宅課長, 建設経済局宅地開発課課長補佐, 住宅局市街地住宅整備室建設専門官 |
| 1990年5月  | 国土庁土地局土地調整官   |
| 1993年4月  | 熊本県土木部次長  |
| 1995年7月  | 住宅・都市整備公団総合研究所総括研究役   |
| 1999年7月  | (財)ハウジング アンド コミュニティ財団専務理事   |
| 2001年10月 | (財)建材試験センター理事   |
| 2005年4月  | 那須大学都市経済学部教授  |
| 2006年4月  | 宇都宮共和大学シティライフ学部教授(大学名称等変更)(~現在に至る)  |
| 2011年4月  | 宇都宮共和大学シティライフ学部 学部長(~現在に至る)   |

所属学会

日本建築学会, 日本都市計画学会, 都市住宅学会

自己アピール

これまでの経験を活かし, 都市の活性化とまちづくり, 都市における居住のあり方等を中心に, 具体的な都市を対象にして幅広く研究を進めていきたいと考えている。